

単位:千円

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
① 社会全体で協働し、子どもたちを育むこと	市民活動団体の活性化	1	・市民活動団体が自主的に実施する地域活性化や課題解決につながる活動に対する助成 活動促進事業 8月末現在 1団体 協働促進事業 8月末現在 6団体8事業 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民生活を支援する活動に対する助成 2,000千円 市民生活を支援する事業を実施する町内会等の活動を支援 8月末現在 37件	●	拡充	3,200	協働推進課
	協働のまちづくりの推進	2	・協働のまちづくり推進会議(市・地域の代表者・学識経験者により協議する場)の開催 8月末現在 1回開催 モデル的事業の検証ほか		継続	240	協働推進課
		3	・まちづくり協議会に対する支援 協働のまちづくり支援金 全20地区 モデル的事業への助成 5地区 6事業 事務局強化支援事業への助成 9地区		継続	264,500	協働推進課
		4	・協働のまちづくり人材育成への支援 各まちづくり協議会が実施する人材育成事業への講師派遣 8月末現在 1件 まちづくり活動の実践講座等の開催 8月末現在 0回 まちづくりフォーラムの開催 8月末現在 0回		継続	2,210	協働推進課
	結婚の促進	5	・結婚新生活世帯に対する助成 結婚を機に新生活を始める世帯へ住居費・引越費用を支援 8月末現在 8件		継続	6,000	協働推進課
	防犯・防災体制の強化	6	・防犯カメラ設置に対する助成 町内会等による自主防犯活動を補完するための防犯カメラ設置に対する助成 8月末現在 0件		継続	1,000	協働推進課
		7	・ブロック塀の撤去等に対する助成 倒壊の恐れのあるブロック塀のうち、道路や公園等に面する部分の撤去を支援 8月末現在 9件 通学路沿いのブロック塀の所有者に対する啓発を教育委員会と連携して実施予定 9月より補助率(1/2→2/3)及び限度額(300千円→400千円)を拡充[既決予算対応]	●	継続	12,000	建築住宅課
② 妊娠期から子どもが自立するまで継続して支えること	妊産婦の健康支援	8	・先天性風しん症候群の予防 一定年代の男性に対し、抗体検査及び予防接種法に基づく定期接種を実施 岐阜県無料風しん抗体検査の該当者で、風しん抗体が十分でない者に対し予防接種費用を助成 6月末現在 抗体検査:2,444人 予防接種:446人		継続	49,930	健康推進課
		9	・産後健診の実施 母子健康手帳交付時に受診票を交付し、市内委託医療機関等で個別健診を実施 (産後2週間・1ヶ月健診) 8月末現在 産後2週間:222件 産後1か月:243件		継続	5,800	健康推進課
		10	・電子母子手帳「さるぼぼタッチ」の提供 妊婦教室のお知らせや子育てイベントを配信 8月末現在登録者数 1,030人		継続	700	健康推進課
		11	・妊婦栄養支援事業 妊娠中の方の牛乳またはヨーグルトの購入費を助成 8月末現在 50件		継続	1,000	健康推進課
		12	・助産師相談日の開設 月2回助産師による相談日を開設		新規	130	健康推進課
		13	・産後ケア事業 産後のホルモンバランスの崩れなどから、精神的に不安定になっている母親に対し、医療機関に宿泊・通所したり、助産師が自宅に訪問し、心身のケアや育児サポートを実施		新規	1,600	健康推進課

単位:千円							
教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
② 妊娠期から子どもが自立するまで継続して支えること(つづき)	保護者の経済的負担の軽減	14	・給食費の負担軽減 給食費の1/3などを保護者に代わって市が負担		継続	133,196	教育総務課
		15	・小児がん患者へのワクチン再接種に対する助成		新規	300	健康推進課
		16	・新型コロナウイルス対策子育て世帯応援給付金 休園・休校した幼稚園・保育園、小・中学校等の子どもの保護者に対して、対象児童等1人につき10千円の給付金を支給 9,836件(98,360千円)	●	新規	104,000	子育て支援課
		17	・子育て世帯臨時特別給付金 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活の安定及び支援を図る取組みとして、児童1人あたり10千円の臨時特別の給付金を支給 8月末現在 6,415件(110,570千円)	●	新規	120,000	子育て支援課
		18	・ひとり親世帯臨時特別給付金 新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活の安定及び支援を図る取組みとして、臨時特別の給付金を支給 基本給付 1世帯あたり50千円、児童1人あたり30千円(第2子以降) 追加給付 1世帯あたり50千円(児童扶養手当、公的年金等受給者であって収入が減少した場合) 8月末現在 基本給付526件、追加給付86件(38,690千円)	●	新規	86,000	子育て支援課
	子育て家庭への支援	19	・市総合福祉センターでの夜間保育の実施 開所時間を1時間早めて16時30分からの6時間開設として実施 8月末現在 150人		拡充	16,400	子育て支援課
		20	・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成 支援員の勤続年数や研修実績に応じた賃金改善に要する費用を助成 対象者見込み:82名		継続	15,000	子育て支援課
		21	・小学校一斉臨時休業に伴う放課後児童クラブの臨時開所 新型コロナウイルス感染症対策による小学校一斉臨時休業に伴い午前中から放課後児童クラブを開所 長期休業等開所 4月6日から6月8日まで (以降通常開所)	●	拡充	8,610	子育て支援課
		22	・養育支援が必要な家庭に対する訪問支援 支援が特に必要な家庭へ訪問支援者を派遣し、養育に関する指導や助言、家事や育児などの援助を行い、当該家庭の適切な養育を確保(利用者負担なし) 8月末現在 1名		新規	3,600	子育て支援課
		23	・ひとり親家庭等に対する訪問支援 ひとり親家庭等の親が就学や疾病、冠婚葬祭などにより、一時的に家事の援助や保育サービスが必要となった場合に対し、家庭生活支援員を派遣し、生活を支援 8月末現在 1名		新規	1,000	子育て支援課
		24	・施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援 母子生活支援施設に入所中又は退所した子どもや女性に対し、就職やアパート等の賃貸、大学等へ進学する際に施設長が身元引受人となった場合の損害保険料を市が負担し、身元保証人の経済的負担を軽減し、社会的自立を支援 8月末現在 0名		新規	40	子育て支援課
	人材の育成・確保	25	・中小企業事業所内保育施設の運営に対する助成 子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するための事業所内保育施設の運営に対する助成 8月末現在 2件 夜間保育の運営費に対して助成を加算		継続	11,000	商工課
④ 家族や身近な人たちに見守られながら絆や愛情を育むこと	協働のまちづくりの推進	26	No.3再掲		継続	264,500	協働推進課
	地域の声を生かした学校づくり	27	・学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の本格実施 小中学校下において20協議会を設置・運営		継続	-	学校教育課

単位:千円

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
⑤ すべての子どもが健やかに育つ保育を整えること	保育サービスの充実	28	・公立保育園の運営、私立保育園への児童保育委託、保育料軽減、私立保育園の運営に対する助成、私立保育園の特別保育サービスに対する助成、新型コロナウイルス感染症対策に対する助成	●	拡充	2,353,969	子育て支援課
		29	・保育士確保に向けたプロモーション 保育士確保PR動画の制作、保育士確保に関する市HPのリニューアル		拡充	1,140	子育て支援課
	幼児教育の推進	30	・私立幼稚園の運営に対する助成、私立幼稚園への施設型給付及び施設等利用給付、副食費の免除		継続	185,150	教育総務課
	乳幼児の健康の保持増進	31	・屈折検査機器による3歳児眼科検診 (県モデル事業) 3歳児健診受診者数 8月末現在 212人		継続	40	健康推進課
	障がい児の療育の支援	32	・障がい児通所支援事業の利用者負担金の助成 8月末現在 無償化:延べ931名、実人数203名 8月末現在 無償化以外:延べ1,160名、実人数224名		継続	30,600	子育て支援課
	地域の遊び場や居場所の充実	33	・町内会等が設置する児童遊園地の遊具整備に対する助成 補助率 3/4 限度額 750千円 8月末現在 10件		新規	3,000	子育て支援課
⑥ 食育や眠育により、望ましい生活習慣を身につけること	食育や眠育の推進	34	・食育・眠育の推進 睡眠の大切さなどを伝える講演会(10月)について、感染予防のため規模を縮小し、希望者を対象に実施 中学3年生への健康教育(8～9月) 「子どもノート」の配付による乳幼児期からの保護者の理解の促進		継続	850	健康推進課
⑦ 教育、子育てに関連する施設を整えること	学校における安全安心の確保	35	・学校施設の長寿命化改修 新宮小・丹生川中 ※令和2年度までの継続費 本郷小学校プールの改修		継続	997,000	教育総務課
		36	・学校(特別教室)へのエアコン整備 (H31-R2:625,000千円) 小学校18校 132室、中学校11校 110室		継続	625,000	教育総務課
		37	・屋内運動場のガラス飛散防止改修 東小、三枝小、国府小、日枝中、国府中		継続	24,000	教育総務課
		38	・学校における感染症対策の実施 学校の再開に際して、3密を回避し、児童生徒・教職員等の感染対策に必要となる物品を購入 夏季休業の短縮に伴い、熱中症対策に必要となる物品を購入	●	新規	34,400	教育総務課
		39	・長寿命化改修中でエアコンが使用できない小中学校における熱中症対策 新宮小:登下校バスの運行、スポットクーラーの設置 など 丹生川中:丹生川支所会議室等の活用 など	●	新規	7,000	教育総務課
	安全安心な学校給食の提供	40	・学校給食センター整備計画の策定 公設卸売市場内での高山センター整備、他のセンターの適正配置の検討		継続	-	教育総務課
⑧ すべての子どもに、その子にとっての居場所をつくること	地域が主体となった子どもの居場所づくり	41	・協働のまちづくり支援金及び市民活動事業補助金 地域や市民活動団体などが行う子どもたちの居場所づくりに対する助成		継続	-	協働推進課

単位:千円							
教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
⑨ 子ども一人ひとりに寄り添い、個性や能力を伸ばすこと	子ども発達支援センターの強化	42	・保育士研修による療育支援体制の充実 療育支援マイスターの育成、保育園や小学校への療育に係る専門家の派遣、 幼児や学童に対する発達検査の実施 ・公認心理士の配置による相談支援業務等の強化 ・母子健康包括支援センターとの連携強化		拡充	1,460	子育て支援課
	学びのセーフティネットの構築	43	・特別支援員・保健相談員の配置 不登校傾向、外国籍、特別な支援が必要な児童生徒への支援 8月末現在 小学校86人、中学校28人		継続	105,981	学校教育課
		44	・学校教育活動等への人的支援 学習指導員及びスクールサポートスタッフの配置 8月末現在 学習指導員60人、スクールサポートスタッフ25人	●	新規	37,700	学校教育課
		45	・学校再開に伴う感染症対策 感染症対策備品、家庭学習等に用いる教材等の整備	●	新規	37,000	教育総務課 学校教育課
		46	・修学旅行への対応 修学旅行時におけるツアーナースの同行 9月より順次、修学旅行実施予定	●	新規	2,300	学校教育課
		47	・要保護・準要保護等児童生徒に対する支援 経済的に援助が必要な児童生徒への学用品等の一部や給食費等の支給を行うことにより就学を支援 8月末現在 507人		継続	41,600	学校教育課
⑩ 子どもの人権を尊重し、虐待やいじめをなくすこと	こころの健康支援	48	・ゲートキーパー育成講座、命の大切さの啓発 市民や相談事業に携わる専門職、民生児童委員、市職員等を対象に講座を開催予定(6回) 啓発リーフレットの作成、配布 健康づくり推進協議会専門部会における意見交換、情報共有		継続	300	健康推進課
	いじめ等対策の推進	49	・児童生徒等の重大事態調査委員会の設置		継続	165	企画課
⑪ グローバル化や情報化など新しい時代に対応できる子どもたちを育てること	教育の情報化推進	50	・ICT機器を活用した教育の推進 電子黒板を全小中学校の普通教室等に配置、デジタル教科書の導入、1人1台タブレットの整備		拡充	245,640	学校教育課
		51	・校内情報通信ネットワーク環境の整備 1人1台タブレットでの学習環境を整えるため全小中学校の校内ネットワークを整備		継続	427,000	学校教育課
		52	・自宅でのオンライン学習環境整備にかかる貸出用機器等の整備 遠隔授業を行うためのカメラ5台、貸出用ルーター20台	●	新規	1,400	学校教育課
		53	・校務支援システムの導入 グループウェア・名簿・出席簿・通知表・要録管理に活用 帳票の統一化、情報の一元化により校務作業を軽減		新規	7,170	学校教育課
⑫ 健康意識を高め、自ら健康を守る力を身につけること	健康の保持増進	54	・健康ポイントの実施 広報たかやま8月15日号にて全世帯に配布し、8月から賞品交換開始 2月末交換者数見込 約1,800名		継続	2,400	健康推進課
		55	・若年層(特に中学3年生および高校生)における健診受診機会の提供 ・学校での健診実施に向けた協議		継続	12,422	健康推進課
⑬ 保幼小中の連携に加え、高校や大学と連携を強めること	大学連携の推進	56	・大学連携センターに対する助成、大学と連携した調査等の実施 運営費助成、大学と連携した調査等の業務委託、産学金官連携の促進 SDGsの推進、高地における健康づくり、多文化共生に関する調査研究 ほかを実施		継続	18,700	企画課

単位:千円							
教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
⑭ 若者が暮らし、働きたくなる魅力的なまちにすること	若者の活躍するまちづくりの推進	57	・村半「若者等活動事務所」の設置運営 7月1日開所(4月10日予定をコロナ対策のため延期) 8月末現在 来所者数:2,860人 登録者数:265人、51団体		継続	5,200	企画課
	企業誘致の促進	58	・サテライトオフィスの設置促進 飛騨高山お試しサテライトオフィスの活用による都市部の企業のサテライトオフィス立地促進 8月末現在 入居企業:6社 サテライトオフィス開設に対する助成制度による支援 8月末現在 0件		継続	2,000	商工課
	高等教育等への支援	59	・高校生の遠距離通学者等に対する助成 公共交通機関の通学定期券購入などに係る費用の助成		継続	17,000	教育総務課
	暮らしやすく働きやすい環境づくり	60	・高齢者等の公共交通の利用を促進するための割安な乗車パスポートの発行 令和2年8月末現在、有料発行:56件、無料発行:43件 ・若年者の公共交通の利用を促進するための運賃無償化 令和2年8月18日現在、利用回数:1,366回		新規	6,800	都市計画課
		61	・インターンシップ受入事業所に対する助成 若者の地元就職を促進するため、インターンシップ受入事業者に対し、事業者が負担する実習生の滞在に要する費用の一部を助成 ※補助率を1/3から1/2へ拡大 8月末現在 0件		拡充	600	商工課
⑮ 学んだことを社会に活かせる生涯学習を活発にすること	生涯学習の推進	62	・子ども夢創造事業(科学)の充実 施設見学(御母衣ダム・発電所、京都大学飛騨天文台) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ものラボワークショップ(東大生指導等) ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 科学ひろば(飛騨・世界生活文化センター) 8月6日【延期】 おうちで科学ひろば(小中学生に家庭でできる科学体験を掲載したリーフレット配布に代替え) 紙飛行機を飛ばそう(飛騨・世界生活文化センター) 8月29日 クルマを楽しく学ぼう@高山自動車短大 10月3日予定 科学ひろば(飛騨・世界生活文化センター) 10月17日規模縮小して実施予定 プログラミング講座 11月4日、12日、18日、19日予定		継続	3,000	生涯学習課
		63	・生涯学習講座や出前講座の開催、生涯学習人材登録制度による地域人材の活用 生涯学習講座 10月～2月、計8回開催予定 出前講座 70講座 生涯学習人材登録制度 登録件数:72件		継続	380	生涯学習課
		64	・子ども夢創造しごと編 市内小中学生を対象に高山市の地場産業の高度な技術の見学や勉強会を行う。※一位一刀彫予定 8月末現在 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し開催の可否を検討中		新規	1,000	商工課
⑯ レクリエーション・健康・競技など目的に応じたスポーツを活発にすること	部活動の支援	65	・部活動指導員の配置 8月末現在 8校に13名の指導員を配置		継続	7,527	学校教育課
		66	・各種大会出場費に対する助成 部活動及びクラブ活動の大会派遣等に対する助成 8月末現在 0件		継続	11,800	学校教育課
	高トレエリアの環境充実	67	・高地トレーニングエリア構想に基づく整備 休憩棟の修繕、クロスカントリーコースの整備、医科学サポートスタッフの配置 ほか		継続	8,000	スポーツ推進課
		68	・市内小中学生等の高地トレーニングエリア利用に対する助成 エリア内での宿泊料、移動費用に対する助成 8月末現在 3団体、63人		継続	1,000	スポーツ推進課
		69	・高地トレーニング環境を利用した外部講師招へいによる健康づくり教室の開催 高トレ環境を利用し、小中学生をはじめとする市民の健康づくりを促進 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止		新規	770	スポーツ推進課

単位:千円

教育大綱の基本方針をふまえ、特に意識してすすめるべき点	主な取組み	No.	内容	コロナ対策	新規/拡充/継続の別	現計予算	担当課
⑩ レクリエーション・健康・競技など目的に応じたスポーツを活発にすること(つづき)	スポーツ活動の充実	70	・子ども夢創造事業(スポーツ)の充実 車いすラグビーの体験 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 ジュニアゴルファーの育成 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 FC岐阜によるスポーツ教室 9月、3月実施予定 ブラックブルズ交流イベント 10月以降随時開催 ブラックブルズ訪問指導 10月以降随時開催 トップアスリートの招へい柔道 3月実施予定 ほか		継続	5,000	スポーツ推進課
		71	・飛騨高山ブラックブルズ岐阜への助成 競技力向上のための支援		継続	2,000	スポーツ推進課
		72	・地域スポーツ活動の指導者育成 スポーツ指導員資格取得の支援、初級障がい者スポーツ指導員資格取得の支援 10月以降随時		継続	1,000	スポーツ推進課
		73	・オリンピックパラリンピック観戦ツアーの実施 小中学生を中心とした市民を対象とした競技観戦 ※東京2020オリンピック・パラリンピック延期のため中止		新規	1,700	スポーツ推進課
		74	・体育施設使用料の無料化 小中高生等の体育施設使用料を無料化 全60施設 9月～3月まで	●	新規	-	スポーツ推進課
⑪ 暮らしと人間性や創造性を豊かにする文化芸術を活発にすること	文化芸術の振興	75	・子ども夢創造事業(文化芸術)の充実 市外訪問型ワークショップ「わたしも一日芸大生(名古屋芸術大学)」7月 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 市内招待型ワークショップ 2～3月予定 現代アートワークショップ 2～3月予定		継続	3,000	生涯学習課
		76	・文化芸術施設、社会教育施設等使用料の無料化 小中高生等の文化芸術施設等使用料を無料化 文化会館、公民館など19施設 9月～3月まで 市民による発表会等の開催のための文化芸術施設等使用料の2分の1減免 9月～3月まで	●	新規	-	生涯学習課
⑫ 誇りと愛着に満ちた歴史文化を次代に脈々と引き継いでいくこと	文化財の保存・活用	77	・高山祭屋台行事の伝承に対する助成 祭礼衣装等の復興を支援 1団体2,000千円		継続	2,000	文化財課
		78	・高山祭屋台等の復刻・保存に向けた調査 調査成果について地域住民等への周知		継続	-	文化財課
		79	・伝統的建造物群保存地区拡大に向けた調査		新規	3,100	文化財課
	無形文化遺産・日本遺産等の活用	80	・日本遺産を中核とした環境整備・人材育成 高山城PRのため、VR展示の作成		継続	2,700	文化財課
		81	・日本遺産等の地域資源の活用に向けた調査 地域資源の整理から活用まで、第八次総合計画を踏まえた取り組みスケジュールの策定		継続	-	文化財課
	歴史的風致の維持向上	82	・飛騨高山まちの体験交流館の管理運営		継続	20,310	文化財課
	自ら学び考える力の育つ教育の推進	83	・ふるさと魅力体験学習 市内小中学校が県内施設の見学や各種体験を実施 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止		継続	2,500	学校教育課
		84	・小学校の教科書改訂に伴う指導書等の購入		新規	33,000	学校教育課